

東紀州長期実習を終えて 橋本幸郎（東紀州実習担当）

令和5年度東紀州実習が、9月下旬～10月上旬にかけておこなわれました。三重大学教職大学院が始まって以来7回目の実習となります。本年度は、現職教員学生7人と学部新卒等学生4人が、尾鷲市教育委員会、熊野市教育委員会、御浜町教育委員会、三重県立尾鷲高等学校、三重県立木本高等学校のご理解とご支援のもと、10校に分かれて実習をおこないました。実習校のみなさまには、事前の受け入れ準備や環境の整備、実習期間中の実習生へのご支援及びご配慮等をいただき、心より感謝いたします。また今年度は、実習生の宿泊先として、尾鷲市にある天満荘や三重県立熊野少年自然の家を利用させていただきました。両施設のみなさまにも温かいご支援及びご配慮をいただきました。本当にありがとうございました。

「教育課題を考えるための想像力の原資とする」ことが本実習の意義の1つとしてあります。学校で実習をさせていただきただけではなく、実際に東紀州地域で生活することで、院生は多くのことを学び感じとってきたようです。この実習は、自分が生まれ育った地域や現任校で得た知識や経験を豊かにする体験であり、そこから問いをもつことや新たな課題を見つけること等これからの生活に生きてくることが多いと思います。

11月30日には、東紀州実習や連携校実習についての実習成果報告会を行う予定です。今回の実習で感じたことや学んだことを発信することで、その報告会が三重県における教育について共有する場となることを願っています。

2週間という期間でしたが、何よりも東紀州地域のみなさまの温かさやこの地域の豊かさ、地域の魅力そのものに触れることができたことは大きな収穫であったと思います。受け入れていただきました当該教育委員会、各実習校のみなさまに改めてお礼申し上げます。



参加者の声

三重県立尾鷲高等学校で2週間実習をさせていただきました。最初は見知らぬ土地での生活や実習に対する不安や緊張がありましたが、学校の職員や生徒、地域の方々と交流する中で、そのフレンドリーさや、温かい人間関係に触れながら、とても楽しく充実した2週間を過ごすことができました。この実習では、教職大学院での学修テーマにかかわらず、教育の現状と課題や在り方について考えることができました。尾鷲地域の教育では、子ども一人ひとりに焦点をあて、学校だけでなく家庭や地域を含めたみんなで子どもを育てることを大切にしていました。教育の原点の考え方ですが、現在の教育ではなかなか実現できていない現状を再認識させられたとともに、地域一丸となった実践から多くのことを学ぶことができました。

教育実践力開発コース 7期生 紙谷 航希

熊野市立新鹿小学校・中学校で実習させていただきました。校舎に入ると木のいい香りがし窓からは新鹿の海が見え、穏やかな時間が流れていました。子どもたちの明るい表情から、先生方が児童生徒一人ひとりを大切に温かく見守られていることが伝わってきました。実習期間中には運動会もあり、児童生徒が声を掛け合って取り組んでいる姿が印象的でした。また、地域の方々も早朝から準備を手伝ってくださり、地域にとって新鹿運動会は大切な行事であると感ずることができました。最終日には中学生が新鹿の海まで案内してくれました。新鹿の町と一緒に歩きながら色々な話をする中で生徒と関わる大切さに改めて気づくことができました。

学校経営力開発コース 7期生 曾根崎 藍

私は、尾鷲市賀田小学校で2週間実習をさせていただきました。全校児童が30人ほどの小さな学校ですが、それを感じさせないくらい元気いっぱいな子どもたちばかりで、楽しい時間を過ごすことができました。授業実践では2・4年生で算数の授業をさせていただきました。3年生が欠学年という珍しいタイプの複式学級です。2学年を同時に授業することはとても難しく毎度課題も多くありました。しかし、複式学級は個人や集団で学習する場面が多く、自主的に学ぶ力を育てるのに効果的な指導形態でもあったと感じました。今回の実習を通して、また一つ教師になりたい思いが強くなりました。実習で得た学びを今後の教育活動に活かしていきたいです。

学校経営力開発コース 6期生 水谷 響

私は熊野市立飛鳥小学校で2週間実習を行いました。山に囲まれた所に位置する全校児童27名の小規模校です。子どもたちは素直な子が多く、先生方も気さくで素敵な学校でした。熊野市で生活をしながら子どもと触れ合うことで、小規模校に在籍する児童の背景や地域の特色など肌感覚で多くのことを感ずることができました。私の学修テーマは地域学習に関するものであり、実際に地域の方にお話を伺い教材開発をして授業実践を行ったり、休日に実習校の指導教員の方に市内の文化財を案内して頂いたりもしました。自身の研究の材料になった上、小規模校の良さを感じた2週間でした。今は学んだことを子どもたちに返していきたい気持ちでいっぱいです。

教育実践力開発コース 6期生 石井 紀行

授業公開WEEK2023後期&進学相談会 開催のお知らせ

前期に開催し多くの皆さんにご参加いただいた「教職大学院授業公開WEEK」を後期にも開催することになりました。また、「進学相談会」もあわせて開催いたします。

教職大学院の授業や院生の活動の様子を知りたい方、ぜひお気軽にお申込ください。

授業公開WEEK2023後期

期間：2023年11月28日（火）～12月7日（木）

会場：各授業の教室

公開授業：HP「入試説明会・広報イベントのページ」からチラシをご確認ください。

進学相談会

日時：2023年12月7日（木）12:10-12:40

会場：教職支援センター・レクチャールーム
（昼食持参可）

申込

「授業公開WEEK」「進学相談会」いずれも、
申込フォームより【11/24（金）まで】に事前申込をお願いします。

▶ <https://forms.gle/un68jD2hDqISS64z9>



▲ 詳細はこちら
(入試説明会・広報イベントのページ)

編集・発行 三重大学大学院教育学研究科 教職実践高度化専攻(教職大学院)入試・広報委員会

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577 ☎ info-mkd@edu.mie-u.ac.jp

三重大学教育学部・教育学研究科ホームページ <https://www.edu.mie-u.ac.jp/>